

第1回 建築とモジュール

— 生産のための建築体系 —

講師：内田 祥哉（東京大学名誉教授）

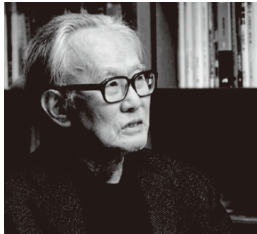
日時：2009年7月9日[木] 19:00～21:00

会場：工学院大学新宿校舎高層棟 3Fアーバンテックホール

定員：250名 申込先着順

参加費：学生500円 本会正・準会員＝1,000円 一般1,500円

コーディネーター：木下 庸子（工学院大学教授／設計組織A・D・H代表）



写真：西川 公朗

内田祥哉先生は、専門範囲が大変広い。日本建築学会の作品賞を2度も受賞されたアーキテクトであり、戦後の建築生産の近代化をリードされた学者でもある。その活動の背景には、「構法」という概念で、総合的に建築を捉えようとする学問姿勢が一貫してあるように感じる。今回のデザイン大学では、建築の工業化とモジュールについてお話をうかがいます。

Profile 内田 祥哉（うちだ・よしちか）

1925年東京都生まれ。1947年東京大学第一工学部建築学科卒業。通信省、電気通信省、日本電信電話公社勤務を経て、1956年東京大学助教授、1970年同大学教授、1986年退官。専門は建築構法。「建築生産のオープンシステムに関する研究」で、1977年度日本建築学会賞（論文）。日本建築学会賞（作品）は、「佐賀県立博物館」（1970年度）、「佐賀県立九州陶磁文化館」（1982年度）。その他の作品に、「実験集合住宅NEXT21」「武蔵大学キャンパス計画」などがある。「建築構法計画に関する一連の研究および設計活動による建築界への貢献」で1996年度日本建築学会大賞受賞。東京大学名誉教授。金澤美術工芸大学客員教授

会場アクセス

〒163-8677 新宿区西新宿1-24-2

工学院大学新宿校舎 3Fアーバンテックホール

アクセス：JR「新宿駅」下車、西口より徒歩5分
京王線・小田急線・地下鉄各線「新宿駅」下車
徒歩5分
都営大江戸線「都庁前駅」より徒歩3分



東京建築士会では、建築士の日常業務に欠かせない知識であるにも拘わらず、比較的取り上げられる機会が少ない内容や最新情報が得にくい課題・テーマを選び、「銀座建築デザイン大学」と題した連続講座を開催しております。

2009年は、観る・聴く・触れる・造る・嗅ぐといった五感を使った体感的かつ参加型のテーマも加え、外部施設も利用しながら、下記のようなテーマ（仮称）をキーワードとして4回開催を予定しております。

いずれもひとつのテーマを深く理解していただくために2～3時間程度を一区切りとして、テーマによっては複数の講師をお招きし、本事業委員会委員のコーディネーターによって運営されます。

密度の高いレクチャーと講師との交流を通じ、自己研鑽を図る場としていただければ幸いです。

平成21年度開催予定

※テーマ・日時は全て予定

第2回

「伝統建築（数寄屋建築）の美と用」

講師未定

平成21年9月12日（土）

竹中工務店東京本店2F Aホール

※ワークショップ開催予定

第3回

「建築の先端デザイン」

石上 純也（建築家）

平成21年10月中旬～11月上旬

竹中工務店東京本店2F Aホール

第4回

「和菓子のデザイン」

伝統と創造 — 五感に訴える食のアート —

中山圭子（虎屋文庫）

平成22年1月下旬～2月中旬

東京建築士会会議室

※和菓子を楽しむお茶会開催予定

お申込方法

往復ハガキまたはFAX・E-mailにてイベント名を明記し、氏名・住所・勤務先・連絡先TEL/FAX、会員の方は会員番号をご記入の上、本会宛にご送付ください。

お申込・お問合せ先

社団法人 東京建築士会

〒104-6204 東京都中央区晴海1-8-12
オフィスタワーZ棟4F（晴海トリトンスクエア内）
TEL.03-3536-7711 FAX.03-3536-7712
E-mail.info@tokyokenchikushikai.or.jp
http://www.tokyokenchikushikai.or.jp

東京建築士会へのアクセス

□電車

都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅下車。
A2出口より徒歩5分。

□都営バス

「晴海トリトンスクエア前」下車徒歩2分
・有楽町マリオン前（都03/05系統）「数寄屋橋バス停」より乗車
・東京駅（東15系統）「東京駅八重洲口」より乗車

□お車

晴海通りを銀座から晴海方向に向かい、晴海三丁目交差点を左折すると左側に見えてくるトリトン・パーキング（有料）に駐車ください。豊洲方面から晴海橋をわたり、2つ目の信号を右折し、駐車ください。
※機械式駐車場完備440台（有料）

